

【件名】	隅田川（築地地区）地質調査	【事務所名】	江東治水事務所
【施行場所】	東京都中央区築地五丁目地内から同区築地六丁目地内まで	【受託者名】	中央開発株式会社
【工期】	令和5年7月10日から令和6年1月29日まで	【主たる技術者名】	代理人 畠 晃大 主任技術者 栗原 朋之

【委託概要】

本委託は、隅田川（築地地区）におけるスーパー堤防整備事業に先立ち、地盤の構成状態や工学的性状を把握し、地盤定数や液状化範囲等の基礎資料を得ることを目的として、ボーリング調査及び各種試験・解析を行ったものである。

【表彰理由】（※発注者側評価）

旧築地市場内は、写真1のように各種工事や調査が輻輳する現場であり、土壌汚染範囲での調査であったが、高い調整能力と技術力を発揮し、速やかに現場調査を完了させた。

また、本地区の地盤特性を十分に把握した上で、スーパー堤防構築時のみでなく、地下構造物撤去に伴う影響範囲や撤去工法を提案するなど、品質が高く、要求以上の成果を納めた。



写真1 旧築地市場内輻輳状況



写真2 調査全景

【備考】

自主的に3次元モデル（図1）を作成し、地盤構成の把握を容易にする工夫があった。モデル使用時のメリットや注意点などもまとめられており、今後のスーパー堤防整備事業で3次元モデルを検討していく中においても、非常に有用となる成果であった。

また、受託者所有の試験室において、発注者の若手職員も含めた勉強会（写真3）を開催した。その中で、地盤工学の基礎・応用知識や室内試験方法について、近年の動向等も踏まえて説明をするなど、OJTに積極的に協力した。

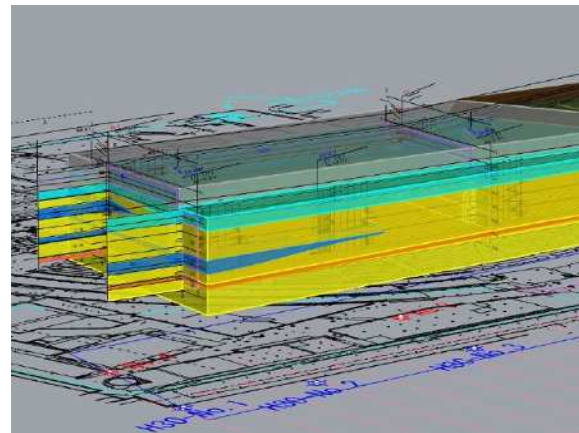


図1 3次元地盤モデル



写真3 試験室の見学状況